



夏休みこそできること

校長 前泊 勝利

いよいよ夏休みです。大きな事故等がなく1学期を終了できます。保護者や地域の皆様の教育活動へのご理解・ご協力・ご支援有り難うございました。

夏休みは夏季休業課題がありますが、学期中にはなかなかできないことを体験してほしいと思います。1日中音楽を聴いたり、読書をしたり、絵を描いたり、自然観察をしたりなどいろいろあります。とはいえ計画を立て、規則正しい生活をするのが大切です。

また、夏休みは毎日家庭で過ごすことになります。生活習慣の確立、ルールやマナーの訓化などは夏休みこそできることかもしれません。

- 基本的な生活習慣の確立を
朝6時に起きる、3食摂る、夜10時には寝るなど繰り返しが確かな学力にもつながります。
- マナーや礼儀作法を
あいさつをする、お礼を言うなど他人と接するときには丁寧な対応が大切です。また、他人に迷惑をかけるなということも必要です。
- 家事手伝いを
家族のつながりを強め、思いやる心を育てます。人の立場のわかる子になり、人を大切にする態度もでてきます。
- 家庭のルールを
家庭で話し合って一貫性のあるルールをつくり、親子で守っていく中で、子どもたちにルールがなぜ必要かを実感させるのが大切です。



夏休みは、生命に関わる事故や様々な危険・誘惑も多く見られます。「自分や他の人の生命に関わること」や「決してしてはいけないこと」などについては、厳しく戒め、自律ある生活が望まれます。

7/21～8/31は「水難事故防止運動強調期間」です
8月は「人権同和問題啓発強調月間」です

授業参観（BLS教育）学校保健委員会・学級PTA



9日（木）、家庭教育学級の一環として、生徒と保護者の皆様がBLS（一次救命処置）教育を受講しました。龍郷消防分署から3名の講師をお招きし、心肺蘇生法やAEDの使い方について学びました。実技では、子どもたちが講師の方の助言を受けながら真剣な表情で胸骨圧迫に取り組み、保護者の皆様もその様子を見守りながら共に学ぶ貴重な機会となりました。「その一歩が命を救う」という言葉が印象に残り、「地域の命は地域で守る」ことの大切さを改めて確認することができました。牧樹璃亜さんが落ち着いた態度で最後にお礼の言葉を述べました。その後の学校保健委員会や学級PTAにも多数御参加いただき、ありがとうございました。

社会を明るくする運動 in たつごう



昨年度末から、音楽の里村先生、本校学校評議員でもある岡山和子先生の御指導のもと、北大島保護区保護司会副会長の圓山和昭さんからの依頼を受け、標記大会のオープニングを飾る合唱の練習を行ってきました。当日は、町内の中学生や秋名・幾里のコーラスグループなど総勢150名が参加し、「咲きほこる 花のように」「365日の紙飛行機」を大合唱しました。会場に響き渡る歌声は、じわじわと感動が押し寄せてくるような、すばらしいものでした。また式では、龍宮麦さんが一日保護観察所長として竹田町長に内閣総理大臣メッセージを伝達し、眞俐咲さんが歴代の入賞作文の朗読を行いました。二人とも立派に務め、厳かな式に花を添えてくれました。生徒たちにとって、とてもよい経験になったことと思います。



久々の水泳授業



詳しい経緯は分かりませんが、本校では数年前まで海岸で水泳の授業を行っていたそうです。しかし、諸事情により実施できなくなって以来、水泳の授業はありませんでした。今年度は秋名小学校のプールをお借りして、久しぶりに水泳の授業を実施しました。生徒たちは楽しみながらも熱心に練習に取り組み、碓山先生の指導のもと、心地よい疲れとともに笑顔を見せていました。

表彰の紹介



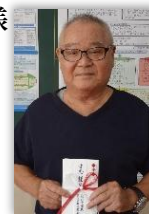
7日（火）の全校朝会で、第21回奄美市オープンソフトテニス選手権大会B級3位、地区総体ソフトテニス競技個人戦第2位を受賞した、西田天明さん、龍宮麦さんペアの表彰が行われました。二人とも、来る21日（火）に出場する県大会を見据え、引き締まった表情で賞状を受け取っていました。

おめでとうございます!

第10回卒業生同窓会の皆様から御寄付

名瀬にお住まいの藤山豊久様からお電話をいただき、後日校長室を訪問されました。

このたび、本校第10回卒業生同窓会を代表して藤山様、村田満則様（名瀬市在住）、重田清利様（東京都在住）から御寄付をいただきました。皆様の温かい御厚意に心より感謝申し上げます。いただいた御寄付は、学校教育の充実のために有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



8月の主な行事

3（月）体育大会打合会（各集落代表、P会長・副会長）
12（水）～14（金） 学校閉庁日
21（金） 出校日
25（火）～27（木） 旧盆
29（土） 親子ふれ合い作業（7:00～）



★待ちに待った夏休みです！自分と周りの人の命を大切にして、充実した期間にしましょう。お手伝いは家族のためだけでなく、自分のためにもなります。積極的に活躍してくださいね。きばりんしょれよ～